



令和元年7月1日発行

公益社団法人
相模原市シルバー人材センター
相模原市中央区富士見4-3-1

相模原市シルバー人材センター

検索

会員数（令和元年6月1日現在）

3,265名

ホームページ <https://sagamihara-sc.or.jp/>

目次	第8回定時総会開催	2頁
	山中理事長が県シ連理事長・全シ協監事に就任	
	表彰受賞者（17年・10年・会員拡大地区）	3頁
	いきがいの仲間たち（緑ブロック、南ブロック）	4頁
	接客・接遇講習会開講	5頁
	安全管理委員会からのお知らせ	
	女性会員のための就業開拓	6頁
	新理事紹介	
	第46回市民若葉まつりに参加	7頁
	今年も会員演芸会を実施	
	めぐりあいの広場	8頁



第8回定時総会

第8回定時総会開催

第8回定時総会が6月11日(火)午後1時30分から相模原市民会館ホールにおいて、会員3,249名のうち“出席者280名・委任状提出2,141名”のもと開催されました。

開会にあたり山中森勝理事長から、「平成30年度は、会員数、受託件数、契約件数及び就業延人員も残念ながら前年を下回ってしまいました。会員が減少傾向にあるなか、会員拡大に向けて『一人の会員が一人の会員を』の入会紹介カードにより入会促進への協力をお願いするとともに、一方では相模シルバーそよかぜサービス(ワンコインサービス)などの受託件数が増加しており地域における生活支援の役割を担っていきたくと思っています。また、就業開拓推進員による民間事業所からの就業拡大に努め、新規会員および女性会員の就業しやすい屋内作業や事務系職種にしぼって会員数の拡大と受注拡大に努めてまいります。」と挨拶がありました。

続いて、ご来賓の本村賢太郎相模原市長、市議会を代表して森繁之市議会副議長から、ご祝辞をいただきましたが、ご両名はシルバー人材センターへの高い評価と期待を述べられました。

会員表彰では、センターの発展に寄与された、17年正会員表彰61名及び10年正会員表彰126名、会員拡大地区表彰3地区の代表が栄えある功労者表彰を受賞され賞状と記念が授与されました。

議事では、議長に南ブロック大沼地区の木村会員が選出され、平成30年度事業報告、収支決算報告、役員を選任案と3議案、令和元年度事業計画、収支予算

計画の2報告事項が上程され、すべて原案どおり承認され総会は終了しました。

役員選任では、改選期ではないため欠員がでた相模原市南ブロック会員代表理事の福田嘉男新理事が選出選任されました。

なお、総会に先立ち、12時30分から日本体操研究所の平岡亮一先生による軽運動と脳トレを取り入れた認知症予防などの日々のトレーニングの実践的講習がありました。

(山川)



山中理事長が県シ連理事長・全シ協監事に就任

当センターの山中理事長が、6月13日(木)神奈川県シルバー人材センター連合会の定時総会において県シ連の理事長に就任されました。また、6月20日(木)には全国シルバー人材センター事業協会の定時総会にて全シ協の監事に就任されました。

就任後、山中理事長からお話をお聞きしたところ、「責任の重さに身が引き締まる思いをしています。シルバー人材センターは高齢者の福祉に資する事業を行っている」と自負していますが、社会参加、仲間づく

り、健康で人生100年を一人でも多くの高齢者が具現できるよう、皆さんと手を携え一歩でも前進できればと思っています。また、県下会員約34,600人が朝、家を出て就業し、無事にただいまと家に帰り、家族との楽しい団らんができるよう、就業途上、就業中の事故防止に努めてほしい」とのことでした。

これからは、県シ連や全シ協での重責も担われることとなりますが、益々のご活躍を祈念いたします。

表彰受賞者 (敬称略)

17年-10年-会員拡大地区

正会員 17年表彰 61名	<u>光が丘</u> 寺岡 王子 新関 英子 <u>青葉</u> 丸山 久雄 西沢 一 玉川 紀子 <u>陽光台</u> 森 忠義 <u>上矢部</u> 大石 きく江 渡辺 孝夫 <u>淵野辺</u> 藤田 タエ子 佐藤 康雄 田 名	田中 満夫 <u>上溝北</u> 笹崎 金平 富永 恵介 <u>上溝南</u> 奈良 忠節 小林 久生 <u>大沼</u> 桑島 登代 藤田 三雄 舟山 勝 畔上 一夫 木村 和光 <u>若松</u> 岡田 紀和司 後藤 悟文	岡部 仲和 田中 厚生 東 洋平 <u>上鶴間本町</u> 新井 信也 <u>相模大野</u> 神田 葉子 中川 延吉 小林 弘二 <u>麻溝</u> 橋本 堅治 仙波 正男 <u>新磯</u> 高野 修 <u>相模台</u> 渡辺 洋介	目黒 康朗 栗田 剛夫 <u>麻溝台</u> 吉田 正昭 <u>相武台</u> 敏鎌 厚一 <u>東林</u> 千葉 玲 阿良山 衛子 <u>橋本</u> 河内 訓子 <u>相原</u> 金子 親 <u>二本松</u> 松本 義雄 大沢東	大久保 稔 丸山 三男司 吉田 正子 里見 幸男 吉田 敏子 <u>城山</u> 小林 貞治 高橋 久子 <u>相模湖</u> 佐々木 良行 篠原 実 杉本 幸一 山口 達夫
----------------------------	--	--	--	--	---

正会員 10年表彰 126名	森 謙二 <u>光が丘</u> 小林 和代 内海 隆 <u>青葉</u> 新行内さと子 天野 郁生 及川 俊男 横山 秀男 <u>陽光台</u> 阿部 昭二郎 佐野 肇 岩井 肇 小川 猛 緒方 靖治 萩原 賢一 石川 信夫 青木 聰 <u>大野北</u> 小磯 勇 栗原 稔 <u>上矢部</u> 中岩 礼子 杉浦 豊 山田 良子	阿南 厚生 <u>淵野辺</u> 菅原 孝 田 名 金子 武利 名和 正義 田中 庄二郎 新田 豊 清水 涛夫 千葉 真人 <u>上溝北</u> 中村 敏美 橋本 正信 飯塚エミ子 金子 文男 酒谷 正樹 大久保 恵子 河本 進 <u>上溝南</u> 野崎 正男 木俣 和生 <u>大野中</u> 末武 国治 大川 一男 渡邊 幸次	塩島 和雄 <u>大沼</u> 浅川 健一 岡崎 辰雄 平山 充 森 よし子 野口 雄二 中條 ハルノ <u>若松</u> 小松 達夫 伊藤 テツ子 <u>上鶴間本町</u> 宇佐美 忠男 阿部 進 渡邊 進 野澤 京子 <u>相模大野</u> 高尾 徹 松本 正行 高岡 ミツ子 <u>麻溝</u> 田代 光三 新倉 修 村田 とよ子	<u>新磯</u> 谷内 祐二 金子 光春 <u>相模台</u> 結城 徹 永山 正子 多田 修 横内 菊男 鈴木 隆義 <u>麻溝台</u> 菊池 雄一 中山 秀男 富樫 邦夫 <u>相武台</u> 角田 幹夫 白井 秀雄 <u>東林</u> 柳原 亨 金 喜美男 丸山 勝美 <u>相南</u> 高井 桂治 田所 正江 平良 ヒデ子 三輪 正己	矢野 佐津喜 <u>橋本</u> 植松 俊弥 朝倉 久義 安達 郁信 <u>西橋本</u> 中村 健輔 <u>二本松</u> 佐藤 忠孝 吉岡 知彦 <u>大沢東</u> 田中 章 渋谷 廣 吉田 恵夫 <u>大沢西</u> 田部井 京子 瀬沼 スミ子 宮城島 康男 藤田 ツネ子 砂塚 英人 田村 昭美 蕪澤 好孝 <u>城山</u> 宮脇 守 阿部 京子	出山 公巳 渡邊 稔 大越 喜作 安藤 貢 <u>津久井</u> 井上 幸子 牧野 幸男 八木 好男 永瀬 貞夫 山次 政江 三浦 卓 大澤 榮三郎 大澤 ヒサ 畠山 昌幸 辻井 綯子
-----------------------------	--	--	---	--	---	--

会員拡大 地区表彰 3地区	中央ブロック:横山地区 南ブロック:相模台地区 緑ブロック:城山地区
------------------------------	--

いきがいの仲間たち

日鉄ドラム株式会社で就業する吉野さん 【緑ブロック】

日鉄ドラム株式会社に就業している吉野光男さんを訪問しました。日鉄ドラム株式会社はガソリン、重油、油などを入れるためのドラム缶などを製造している会社です。橋本駅南口から約30分歩いた所にあります。

吉野さんの仕事の内容は、工場周りの除草作業とドラム缶の原料であるスチールコイルの梱包材などの廃材置き場からごみ収集所への搬送・分別です。就業は1週間に月曜日と水曜日の2回、9時から15時まで(お昼休みは1時間)行います。梱包材とごみの収集・搬送と分別(段ボール、プラスチックごみ、一般ごみ)は始業から約30分の間と終業前約30分の間に行います。作業は開梱後の梱包廃材などの置き場でトラックに積み込んで、収集場所まで搬送して、そこで分別する作業です。生産準備の朝に出るものと製造中に出るものがあるので2回に分けて行っています。

除草作業はこの収集作業の間に行います。除草範囲は工場の周りの植え込みを主に行っています。除草は軍手、草取りヅメの柄の長いものや短いもの、ふる用椅子(低いもの)を使用しています。草取りヅメで草を掻

き取り、その後根の残った草を手で抜くという方法を取っているそうです。「こうすると、後でちょっとのメンテナンスをするだけできれいな状態を保つ事が出来る」と話していました。また、仕事は生活のきちんとしたリズムを作れるので、この仕事は非常に楽しいとのことでした。

趣味は、「家族で旅行に行くことで、昨年行った奥能登は景色も料理も素晴らしかった」と話していました。それから、「料理が好きで三食すべて自分で作っていて、いろいろと献立を考えるのが楽しく、特にちらし寿司が得意」とのことでした。

(山口)



駐車場の定期清掃に就業する板垣さんと芹田さん 【南ブロック】

タイムズ相模大野駅前駐車場(相模大野3丁目)は相模大野駅北口より徒歩3分、相模大野コリドー商店街を抜け県道51号線(行幸道路)沿いに位置する大和パークビルの3階から7階・屋上(全収容台数271台)からなる駐車場で就業する板垣博志さんを取材しました。また、一緒に就業されている芹田征雄さんは所用のため、お会いできませんでした。

就業期間は平成31年4月1日から令和2年3月31日まで、毎週月・水・金曜日の3日間、就業時間は午前8時から11時まで、実働3時間です。一人週1から2回で、平均月6回の就業となるそうです。

就業内容は、駐車場内に捨てられている「ごみ」等を清掃する仕事です。「ごみ」は、たばこの吸い殻、ペットボトル、カン、容器包装、紙類、タイヤのゴムがほとんどで、時には、『店の「カート」と「かご」を駐車場に置いて行かれる方もいますよ』。3階駐車場ゲート横に狭小スペースがあり、収集した「ごみ」を一時的に置いており、「ごみ」が溜まると南事務所に連絡し、回収

をお願いしているとのことで、駐車場内の安全と清掃にも日々努めているそうです。

趣味や余暇の過ごし方を伺ったところ、「ボケ防止のために健康マージャンとスポーツクラブ(週3~4回)で基本体操、ヨガを楽しんでいます」と言っていました。健康に留意してください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

(松本)



接客・接遇講習会開講

【接客・接遇講習会】

接客を要する業務に就業する会員を対象に「接客・接遇講習会」が令和元年6月に南ブロック（5日）・緑ブロック（12日）・中央ブロック（17日）の各会場において、午前10時から午後4時まで、猪瀬真希講師（教育コンサルタント）をお迎えして、「利用者に喜ばれる話し方、接し方について」の内容にて、開講されました。

各会場の募集定員は30名（申込順）を予定し、受講者数は、南ブロックは17名、緑ブロックは5名、中央ブロックは14名、3ブロック全体では36名でした。

講師の先生からは、『21世紀のサービスはマニュアルに添ったサービスからホスピタリティ、いわゆる「おもてなし」、「思いやり」の心のサービスの時代へと移行しています。

人間関係は、挨拶から始まります。利用者は、あなたの言動、対応の仕方、態度等を通じて、イメージとして捉え判断しますので、私たちは仕事の能力・知識のほかに人間力（性）、コミュニケーション力、思いやりの心などを身に付けることが大切です。

接遇は心（感情）のサービスです。利用者の視点で見ましょう。利用者が何を求めているのか、心がけましょう。仕事は協同であり、チームワークが重要です。』とのお話がありました。講義を通して、利用者（顧客）の満足度を高めるためには目配り・気配り・心配りが重要であり、利用者の視点で考え、話を聞き取ることが大切であることを学びました。

参加された皆様には、接客・接遇場面において、ケーススタディを取り入れ、グループに分かれて話し合い、まとめ、発表する過程で、気づき、身をもって体験されたことを、今後の就業に役立て、実践されるよう期待します。



（松本）

安全管理委員会からのお知らせ

【就業会員の事故発生状況】

平成30年4月から平成31年3月31日までの事故発生状況は、全体で24件（前年度31件）で前年度比7件の減少となりました。

内訳では、傷害事故が14件（前年度19件）、賠償事故が10件（前年度12件）の結果でした。

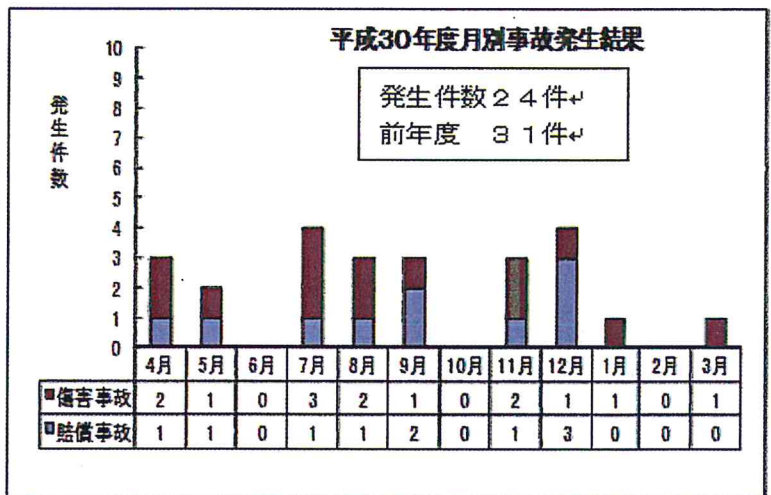
しかしながら、刈払機のルール違反による事故がまだ発生しています。また、就業途上事故は5件（前年度9件）と4件減少しているものの車やバイクでの事故が増加傾向にあります。

一方、清掃作業による事故が目立っています。もう一度安全就業基準を確認して、周囲への気配り目配りもしっかり行いましょう。

また、就業中における車の事故も増えています。日頃の体調管理と共に、ベテラン運転を過信しないことも大切です。また、事故を起こす前に日頃からご家族との話し合いを行い、自主的な判断で免許証の返納についても考えてみては如何でしょうか。

【熱中症に注意しましょう】

今年も、5月に入ってから真夏並みの天候が続きましたが、熱中症に注意する季節がやってきました。特に、7月から8月は熱中症になりやすい時期で、65歳以上の方は要注意と言われています。昨年、当センターでも熱中症により入院した会員も出ています。熱中症を甘く見ず、常に心の準備をしておきましょう。屋外で就業する会員の方は、熱中症対策として就業時間帯も考慮しましょう。



女性会員のための就業開拓

昨年の9月から就業開拓推進委員として活動されている木村文江さんにお話を伺いました。

「就業開拓推進委員になられてからは、今月の目標を決めて活動されている」とのことです。

「今までに就業開拓のために訪ねたところは、病院、保育園、不動産業者、介護施設、スーパーマーケットなどで、仕事が取れると、とてもうれしい」とのことです。初めて仕事が取れたのは、スーパーマーケットの仕事で入会した方が就業されたとのことでした。

「会社によっては、訪問時にシルバー人材センターと企業のニーズが異なり、就業機会になかなか繋がらないこともあります。心を込めて対応してくれます」とのことです。

これからの抱負を伺うと、「企業だけでなく個人

的な人々が活用できる部分を多くしたい」、また、「女性の会員数も男性の会員数と同数にしていきたい」と話されていました。

先日行われた7月の女性のための働き方セミナーでは、参加者は65名(3ブロック)でそのうち当日入会したのは、9名で、これからますます女性の会員の活躍が期待されるように感じました。

益々のご活躍を期待します。

取材にご協力いただきありがとうございました。

(小林)



就業開拓推進委員
木村文江さん



新 理 事 紹 介



南ブロック
会員代表理事
福田 嘉男さん

令和元年6月11日に開催された「第8回定時総会」において南ブロック会員代表理事に選任された福田嘉男理事を取材しました。

福田理事は、シルバー人材センターに入会して8年目になります。その間、東林地区の班長、地区長を経験され、「死ぬまで青春、死ぬまで勉強」の精神で、シルバーの就業現場にて“生きがい”を体

験されたそうです。「人生100年時代を迎える中、長期の海外業務経験が何かお役に立てればと思っています。今後も現場第一主義で、会員の皆さんが“生きがい”を感じられるように、一理事として努力したい」。また、理事会に総務・事業・組織の専門部会があり、「最初は組織部会に所属し、活動することになると思います」と話されていました。

趣味については、早朝のラジオ体操、近隣景勝地での散策、仲間とのカラオケなどを嗜んでいるそうです。

ご活躍を期待します。ありがとうございました。

(松本)

第46回市民若葉まつりに参加

天候に恵まれた5月11日(土)、12日(日)の2日間、第46回市民若葉まつりに参加しました。今年も昨年と同様“青少年相談センター”内の敷地にブースを出展しました。出展内容は、

- (1) 各ブロック代表理事による「相談窓口」の設置
- (2) パネル展示による当センターの事業紹介や、入会案内とお仕事募集のリーフレット配布による事業普及啓発活動
- (3) 手芸会員による手芸品販売

「相談窓口」では、お客様が相談に来た際に各担当の理事が親身に相談に乗り、「パネル展示」では、センターの概要を掲載及び展示を行い「手芸品販売」では当センターの手芸に携わる会員が中心となって、各会員が手作りで作製した手芸品の販売を行い、例年よりも多い売上げとなりました。また、窓口等に来た方以外にも、ブース前を通る方々に、センターのリーフレットを配布し、PR活動を

実施しました。

予想よりも非常に多くのお客様が、手芸品の購入や相談窓口にお越し頂いたことから、大変有意義な2日間となり、当センターの効果的なPRができました。

手芸品販売に携わった方々、各相談窓口担当の理事の方々、暑い中お疲れ様でした。



今年も会員演芸会を実施

今年も、「第5回会員演芸会」を下記のとおり実施いたします。

日頃、シルバー人材センターの事業発展のため、就業等に励む皆様！！この度、会員の相互交流と親睦を図ることを目的に演芸会を開催致します。多数の皆様のご参加をお待ちしています。また、多くの方の観覧をお待ちしています。

日程：令和元年11月15日（金）

相模原南市民ホールにて開催。

開場 12:00

開演 12:30

終演 16:00

舞踊、楽器演奏、カラオケなど、芸達者な会員が自慢の一芸を披露します。どなたでもご覧いただけます。ご家族やご友人お誘いの上、ぜひお越しください。





めぐり会いの広場

女性のための入会説明会

第1回

日時 令和元年7月8日(月) 13時～16時
場所 ソレイユさがみセミナーホール2
(緑区橋本6-2-1)

第2回

日時 令和元年7月17日(水) 13時～16時
会場 ユニコムプラザさがみはら
セミナーホール1
(南区相模大野3-3-2)

第3回

日時 令和元年7月18日(木) 13時～16時
会場 相模原市シルバー人材センター
中央事務所2階会議室
(中央区富士見4-3-1)

ぜひ、ご近所・お知り合いへご紹介ください。

夏休み学習教室

長年、教師等の豊富な経験を持つ会員が講師となり、小学校3年生から6年生を対象とした夏休み学習教室・数学教室を開催します。

ぜひ、お孫さん・ご近所・お知り合いへご紹介ください。申し込み、日程の問合せは電話で各事務所までお願いします。

会場：中央・南・緑事務所

開講教室：小学生学習教室(算数・国語)

中学生学習教室(数学)

読者投稿作品

川柳

事故起こし

その後のチェックに

念を入れ

田名 畠山義喜

読者投稿作品募集

短歌・俳句等の読者投稿作品を募集します。
ご応募やお問い合わせは、事務局までお願いいたします。

各事務所連絡先

- <事務局・中央事務所> ☎042(754)1177
- <南事務所> ☎042(745)2158
- <緑事務所> ☎042(783)1313
- <津久井連絡所> ☎042(780)1872
- <相模湖連絡所> ☎042(684)3126
- <藤野連絡所> ☎042(686)6505

編集後記

今月の会報は、定時総会の記事を中心に昨年度の事業実績報告、今年度の事業方針及びセンターの発展に長く寄与された方々を掲載しました。ご貢献に敬意を表します。▲令和という新しい時代の始まりにあたり、励みの広場などの取材にご協力をいただきありがとうございます。『いきがい』という会報はシルバー会員の情報提供のツールであり、皆様の活躍を紹介する大切な場と思っております。皆様が各所で元気に働き、社会貢献といきがいを希求されている姿が当センターの活力であり、その一環を担えるように努力して参るところです。本会報を担当する編集委員は5名ですが、皆様にとつてどのような内容が大事なのか試行錯誤しながら編集にあたっております。今後とも、親しみのある会報作りに努力して参りますので、皆様に引き続きご愛読のほどお願いいたします。▲これからは、暑さ厳しき折、皆様には健康に留意されご活躍をいただきますよう祈念いたします。

(編集委員一同)